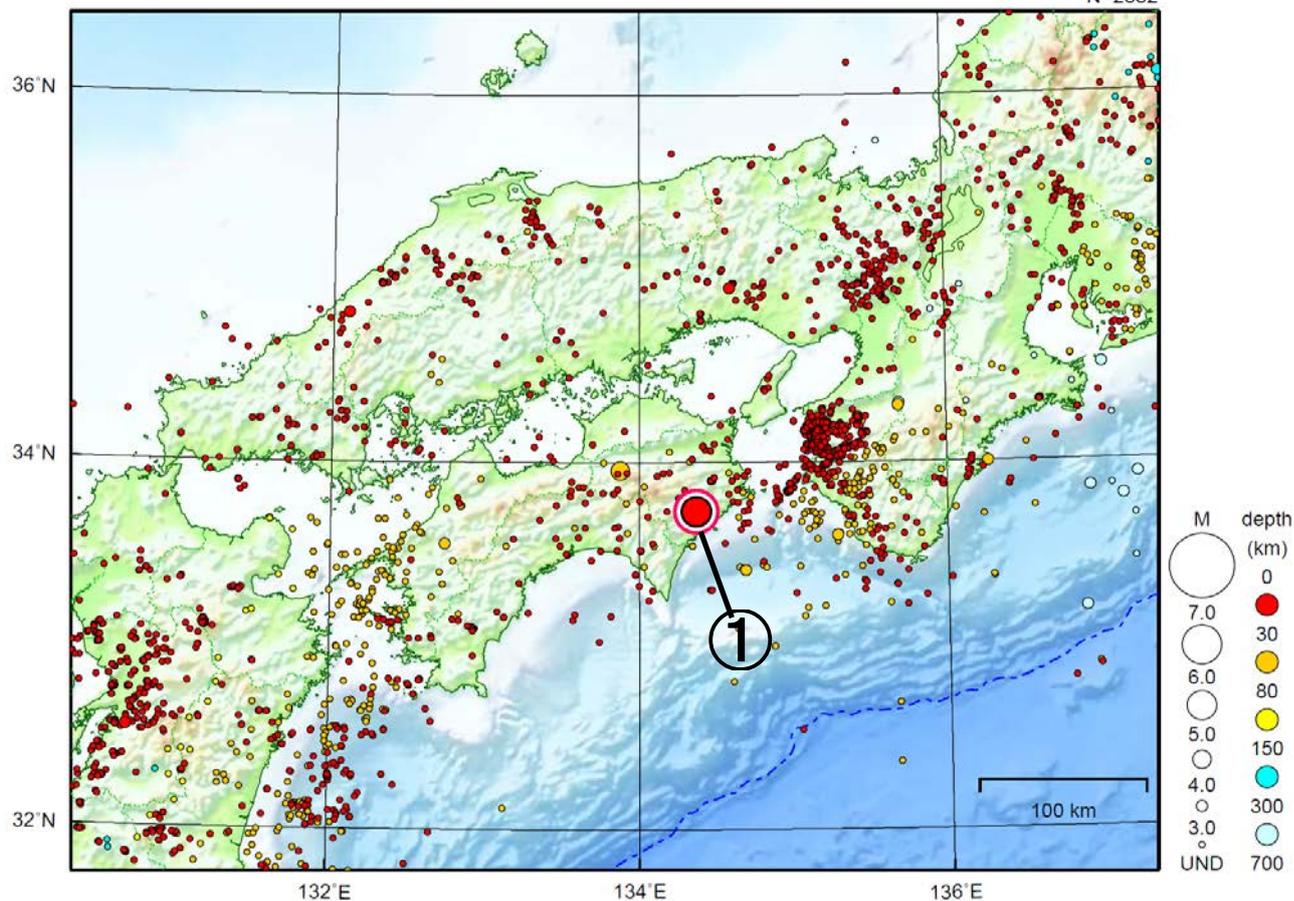


近畿・中国・四国地方

2015/02/01 00:00 ~ 2015/02/28 24:00

N=2532



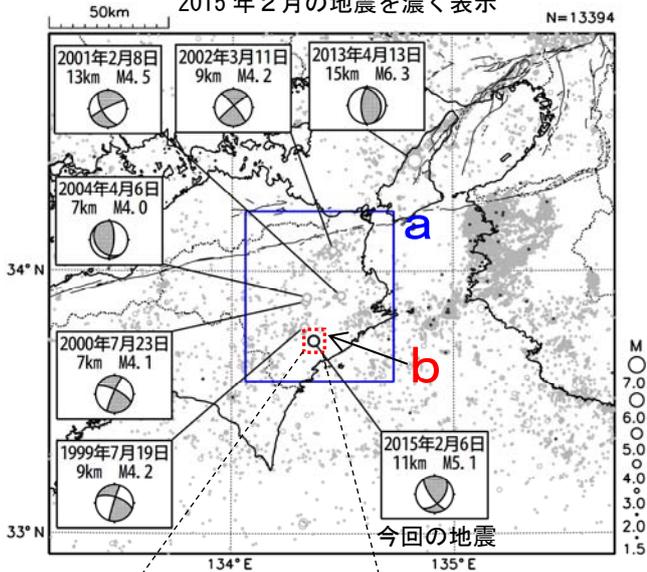
地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 2月6日に徳島県南部でM5.1の地震（最大震度5強）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

2月6日 徳島県南部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2015年2月28日、
深さ0～30km、M≥1.5)
2015年2月の地震を濃く表示

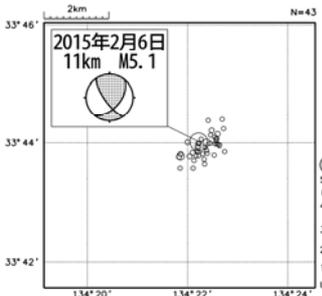


2015年2月6日10時25分に徳島県南部の深さ11kmでM5.1の地震(最大震度5強)が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。余震活動は低調であり、2月28日までに震度1以上を観測する余震は発生していない。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M3.0以上の地震が1年に数回発生している。これまでの最大規模の地震は、2001年2月8日に発生したM4.5の地震(最大震度4)であった。

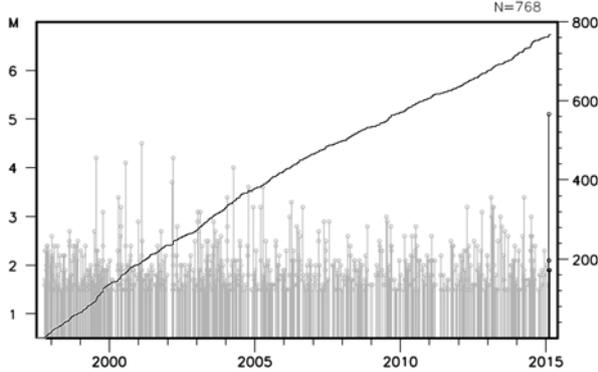
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1955年7月27日にM6.4の地震が発生している。この地震により死者1人、負傷者8人等の被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内の震央分布図
(2015年2月1日～2月28日、深さ0～30km、M全て)

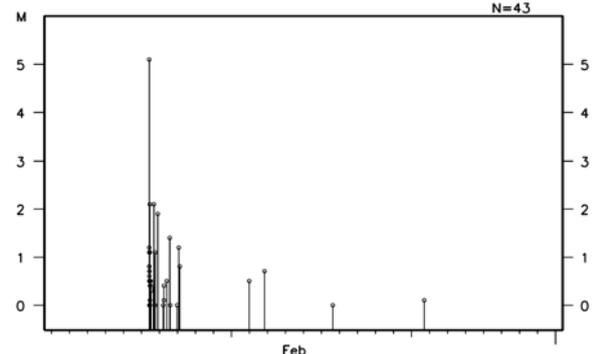


細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

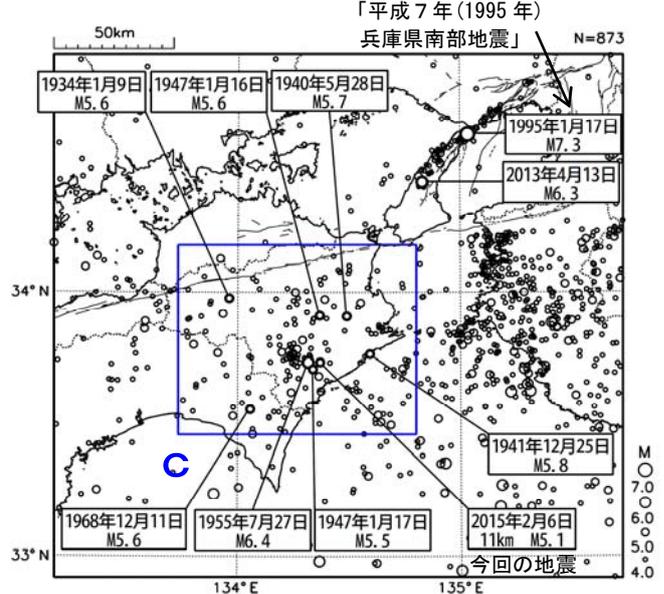
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図
(2015年2月1日～2月28日、深さ0～30km、M全て)



震央分布図
(1923年1月1日～2015年2月28日、
深さ0～100km、M≥4.0)



細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

領域c内のM-T図

